

令和6年度

公開講座受講案内

(科目履修生)



栃木県立学悠館高等学校

まずは★アクセス！

学悠館公式HP 🔍



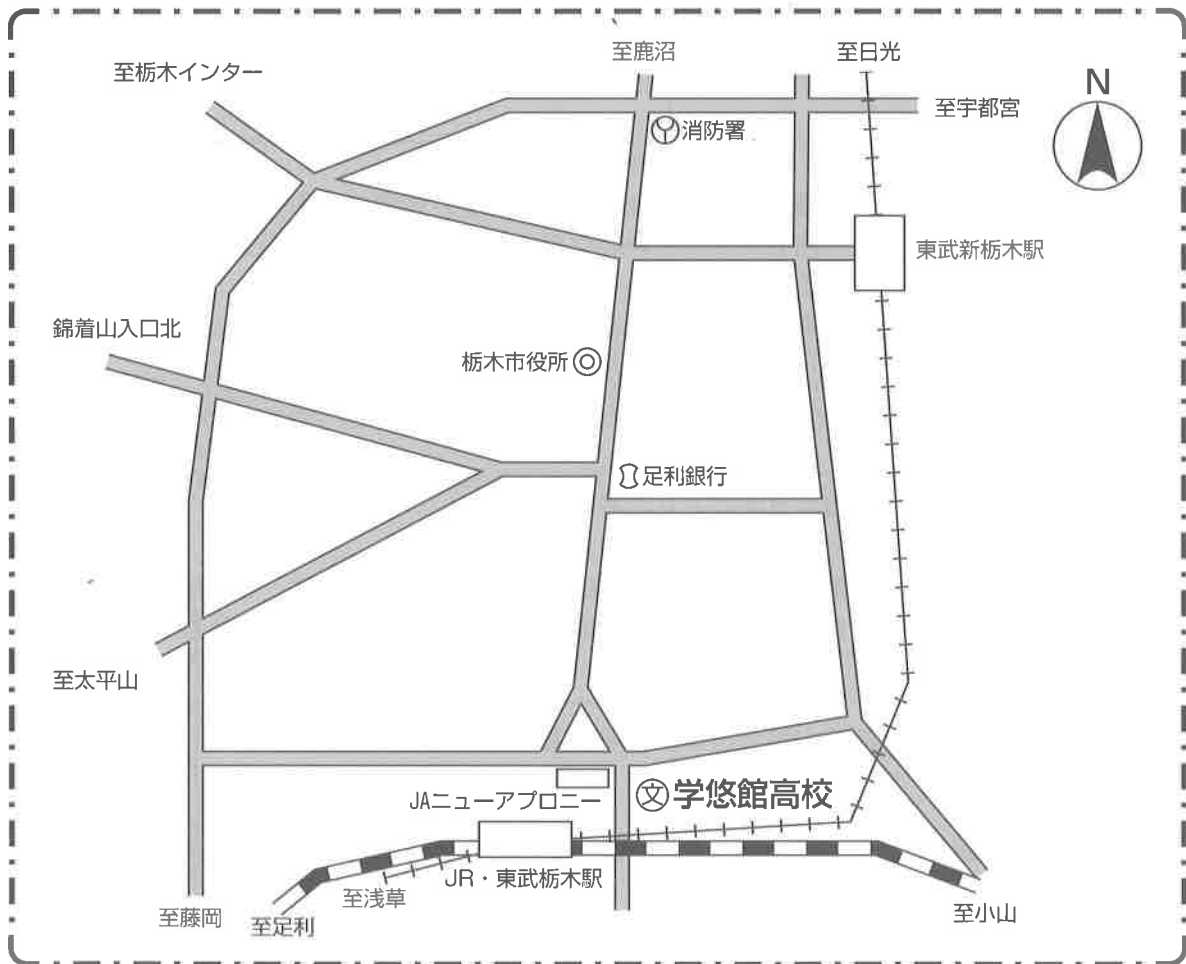
ごあいさつ

校長 日向野 晃

本校は、高等学校教育を希望する多様な生徒の学習ニーズに応えるとともに、主体的に学びながら、個性を生かし、資質・能力を伸ばせる新しいタイプの高校となることを期待され、平成17年に設立されました。昼夜間開講の定時制・通信制の独立校として、今年で20年目を迎え「フレックス・ハイスクール」の呼称で親しまれております。地域の皆様には、日頃から本校の教育に御理解と御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本公開講座は、高等学校の教育課程として開設された授業を県民の皆様を開く形で学校の設立と同時にスタートいたしまして、現在までに、延べ1,308名の方々に受講いただきました。そのような講座の中から、受講生OBを中心として合唱団「藍」や絵画サークル「ひまわり」が立ち上がり、まさに地域とともに学ぶ学校としての形が見えつつあることは誠に喜ばしいことと存じます。

今年度は、13科目14講座の開講を予定しています。本校生の受講登録後、定員に余裕のある範囲での受け入れとなりますが、多くの方にお申し込みいただけますようお願いしております。



連絡先

栃木県立学悠館高等学校

〒328-8558 栃木市沼和田町2-2

TEL 0282-20-7073 FAX 0282-24-9299

公開講座受講生の募集について

公開講座の趣旨	生涯学習の観点から、学悠館高等学校の科目として開設される講座のうち、一部の講座(14講座)を、一般社会人の方々に開放します。受講される方は、本校の科目履修生となります。
応募資格	県内に在住又は在勤の一般社会人(満15歳以上で他の学校に在学しない方)
受講条件	<p>○年間3講座まで受講できます。ただし、<u>本校生徒の受講が優先されます</u>ので、各講座とも定員に余裕のある範囲内での受講となります。</p> <p>○一度受講すると、次年度以降再度受講できない講座もあります。</p> <p>○駐車場は利用できませんので、公共交通機関・自転車等で来校できる方に限ります。</p>
募集講座の概要	<p>○講座内容及び募集定員 概要は「講座案内」(p.5～9)のとおりです。</p> <p>○受講期間及び回数 令和6年4月16日(火)～令和7年2月28日(金)の期間(長期休業中や学校行事など、授業が実施されない日は除きます) 90分の講座を週1回、または45分の講座を週2回～4回実施します。年間では35週程度となります。I部講座は午前、II部講座は午後の講座です。</p> <p>○受講費用 <受講料> 1講座につき年間3,360円。 <教科書代> 講座ごとに代金が異なります。金額は「講座案内」(p.5～9)を参照してください。ただし開講時までには多少変更になる場合もあります。 <教材費> 講座ごとに教材費が必要になります。金額は、「講座案内」(p.5～9)を参照してください。</p>
応募期間	令和6年3月8日(金)まで(必着)
応募方法	<p>○とじ込みの往復ハガキにより応募してください。</p> <p>○1人3講座まで希望することができます。</p> <p>○同じ講座が午前(I部)と午後(II部)で開講される場合には、3講座まで希望した上で、それぞれの講座について、他の部を第2希望として申し込むことができます。</p>
選考方法	講座の定員を超えた場合には、公開抽選により決定します。
公開抽選日時	令和6年3月19日(火) 16:00～ ※抽選に立ち会いを希望される方は、事前に学悠館高校までご連絡ください。
抽選結果の通知	返信用のハガキで抽選結果を通知します。令和6年3月29日(金)までに通知が届かない場合には、本校までお問い合わせください。(TEL 0282-20-7073)
その他	本校の公開講座は、「とちぎ県民カレッジ」(事務局 栃木県総合教育センター)連携講座となっています。詳しくは本校の担当職員までお尋ねください。

応募はがきの記入例

郵便往復はがき (往信)

お手数ですが63円切手をお貼りください

3 2 8 8 5 5 8

往 信

栃木市沼和田町2-2

栃木県立学悠館高等学校
公開講座担当 行

フリガナ	トチ	ギ	ハルカ	38	男・女
応募者	栃 木 悠			歳	☑
住 所	〒328-8558 栃木市〇〇町1-2				
電話番号	(0282) 12 - 3456				

(この面が表になるように折って投函してください)

受付番号 ※記入しないでください

公開講座 抽選結果通知書

講座名	抽選結果	受講する部 (※記入しない)	費用等 (※記入しない)
1 素描(デッサン)	当選・落選	※	※
2 応用英語	当選・落選	※	※
3 応用世界史	当選・落選	※	※

受講手続きについて

- 1 受講手続き日時
令和6年4月8日(月) 13:30 本校集合
※所要時間は1時間程度です
- 2 受講手続きに必要なもの
(1) 本通知書(返却しません)
(2) 受講料、教科書代、教材費、ホルダー代(初めて受講される方)
(3) 写真(たて3cm×よこ2.4cm)1枚
(4) 栃木県内在住または在勤であることを証するもの
※詳しくは、受講手続(P4)をご覧ください。
- 3 手続きしない場合には、受講資格を失います。

受講を希望する講座名を記入してください。

郵便往復はがき (返信)

お手数ですが63円切手をお貼りください

3 2 8 8 5 5 8

返 信

栃木市〇〇町1-2

栃 木 悠 様

〒328-8558
栃木市沼和田町2-2
栃木県立学悠館高等学校
公開講座担当

公開講座受講申込書

講座名	受講を希望する講座※1		全講座を希望する部※2		再受講希望	※記入しない 抽選結果
	第1希望	第2希望	I部	II部		
1 素描(デッサン)			I部	II部		○
2 応用英語			I部			
3 応用世界史			II部			

※1 3講座まで希望できますが、全て当選した場合は希望する講座名を記入してください。
※2 受講を希望する部の欄には、I部(午前)またはII部(午後)のうち希望する部・両部帯を記入してください。
※3 過去に本校で同講座を受講したことのある場合は○をつけてください。

同じ講座が複数開講される場合には、第1希望から第2希望まで申し込むことができます。I部(午前)、II部(午後)とご記入ください。

当選された方の受講手続

日 時	令和6年4月8日(月) 13:30 視聴覚教室(2階) ※所要時間は1時間程度です。
場 所	栃木県立学悠館高等学校
手続きに必要なもの	<p>①開講講座抽選結果通知書</p> <p>②受講料、教科書代、教材費等 講座案内(p.5～9)で、受講登録時の費用として示されている金額をご用意ください。ただし、講座ごとに記載されている教科書等の金額は、開講時までには多少変更になる場合があります。別途集金及び各自用意とされている費用は、当日(4/8(月))は徴収しません。</p> <p>③写真 1枚 たて3cm×よこ2.4cm。正面上半身脱帽。カラー、白黒いずれも可。</p> <p>④栃木県内在住または在勤であることを証明するもの ・在住の方は、住所が記載されている公的機関の証明書等 (住民票・運転免許証・健康保険証など) ・在勤の方は、勤務地が明記されている社員証又は勤務証明書</p> <p>⑤初めて受講される方は、ホルダー代(参考:令和5年度360円 金額は開講時までには多少変更になる場合があります。)</p>
手続き上の注意	<p>①上記の日時に受講手続きをしない場合には、辞退とみなし、受講資格を失います。</p> <p>②代理の方による手続きも可能です。</p> <p>③上記「手続きに必要なもの」に不備がある場合、手続きはできませんのでご注意ください。</p> <p>④一度納入された受講料は、返却できませんので、ご了承ください。</p> <p>⑤駐車場は、受講生の利用ができませんので、自動車でのご来校はご遠慮ください。必ず公共交通機関または自転車等をご利用ください。</p>

令和6年度 講座案内

各講座は本校生徒の受講が優先されますので差し引いた人数が公開講座の募集定員となっています。募集定員を上回る受講希望があった場合には、抽選とさせていただきます。開講時までに若干の変動があることもご了解ください。

また、各講座で受講回数の制限があります。制限を超えての受講はできませんのでご注意ください。

なお、講座ごとに記載されている教科書等の金額は、開講時までに多少変更になる場合があります。

【 日本文学史 】

募集定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	Ⅱ部講座 毎週火曜日・水曜日 5限 13:20～14:05 (週2時間)		
対象者	古典文学に興味のある方		
講座の内容	古典文学の背景としての装束・年中行事・生活について学びます。下野国を素材とした古代・中世・近世の文学を読んで鑑賞します。		
単位の認定	課題レポート、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料3,360円、教科書代450円(開講時に多少変更あり)		

【 応用世界史 】

募集定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	Ⅱ部講座 毎週水・金曜日、6限 14:15～15:00 (週2時間)		
対象者	世界史に興味があり、あらためて高校で扱う世界文化史を通史的に学んでみたいと考えている方		
講座の内容	世界史の中から文化的側面を通史的に学習します。時には写真や資料などを用いて授業を進めます。世界史探究を履修したという前提で授業が進みますので、基本的な世界史の知識は必要となります。本校生徒同様に定期試験を受験していただきます。希望者は歴史能力検定(年1回・11月末)を受検できます。(受検料が必要です。)		
単位の認定	定期試験、出席状況、提出された課題(夏休みの宿題など)で評価し、十分な学習成果が認められた場合、単位を認定いたします。		
費用等	受講料3,360円、教科書代2,848円(開講時に多少変更あり) (世界史探究の教科書・資料集を含みます。お持ちの方には後日返金いたします。)		

【 応用日本史 】

募集定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	Ⅱ部講座 毎週水・金曜日 6限 14:15～15:00 (週2時間)		
対象者	日本史に興味があり、高校で扱う日本文化史を通史的に学んでみたいと考えている方。あらためて高校日本史(文化史のみ)に挑戦してみませんか?		
講座の内容	日本史の中から文化的側面を通史的に学習します。時には写真や資料などを用いて授業を進めます。生活文化の変遷にも触れ、歴史と文化財を身近に意識できることをめざします。日本史探究を履修したという前提で授業が進みますので、基本的な日本史の知識は必要となります。本校生と同様に定期試験を受験していただきます。希望者は歴史能力検定(年1回・11月末)を受検できます。(受検料が必要です。)		
単位の認定	定期試験、出席状況、提出された課題(夏休みの宿題など)で評価し、十分な学習成果が認められた場合、単位を認定いたします。		
費用等	受講料3,360円、教科書代3,030円(開講時に多少変更あり) (日本史探究の教科書・資料集を含みます。お持ちの方には後日返金いたします。)		

【 自然科学入門(たのしい科学) 】

募集定員	若干名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	Ⅱ部講座 毎週金曜日 6・7限 14:15～16:00 (休憩15分を含む)		
対象者	自然や身近な現象に興味があり、実験や観察に意欲のある方		
講座の内容	身近な現象のなかにある自然のしくみを発見できる科目です。小学校の頃に学んだ楽しい理科を思い出して、学び直しができます。 「生物と細胞」、「酸とアルカリ」、「もしも原子が見えたなら」、「煮干しの解剖」、「紙すき」、「静電気」、「懐炉」、「石けん作り」など。		
単位の認定	実習・実験の成果物(作成した物やレポートなど)や意欲・態度などにより評価します。		
費用等	受講料3,360円、実習費1,000円		

【 素描(デッサン) 】

募集定員	若干名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	Ⅰ部講座 毎週木曜日 1・2限 9:00～10:40 (休憩10分を含む) (週2時間) Ⅱ部講座 毎週月曜日 5・6限 13:20～15:00 (休憩10分を含む) (週2時間)		
対象者	デッサンの基礎的な力を身につけたい方を対象にしています。		
講座の内容	木炭や鉛筆などの描画材を使って、身の回りの静物や自画像をデッサンします。実習を通して観察力を深め、形体や空間などの的確な表現力を高めます。鑑賞も行います。		
単位の認定	提出作品、課題への取り組みの姿勢、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料3,360円、教科書代1,980円(開講時に多少変更あり)、教材費2,000円		

【 絵画A(油絵) 】

募集定員	若干名	2回目以降の受講の可否	可(最大2回まで)
開講曜日・時間	Ⅱ部講座 毎週木曜日 5・6限 13:20～15:00 (休憩10分を含む) (週2時間)		
対象者	油絵を本格的に学びたい方を対象にしています。		
講座の内容	絵画表現を通して、表現と鑑賞の能力を高めます。油絵の特徴である重層構造を理解し、フランドル技法で自画像を表現します。 油彩画の表現様式を簡単に鑑賞し、各自が選んだ名画写真から模写を行います。		
単位の認定	提出作品、課題への取り組みの姿勢、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料3,360円、教科書代1,980円(開講時に多少変更あり)、教材費3,000円 油絵描画セット(油絵の具、パレット、筆、オイル等)は各自用意してください。持っていない方には斡旋しますが、8,000円程度かかります。		

【 絵画B (水彩画) 】

募集定員	若干名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週月曜日 1・2限 9:00～10:40 (休憩10分を含む) (週2時間)		
対象者	水彩画を学びたい方を対象にしています。		
講座の内容	透明水彩絵具の使い方や技法を基礎から学習します。 水彩でのスケッチや静物画を中心に作品を制作しながら、観察力や表現力を高めることを目指します。		
単位の認定	提出作品、課題への取り組みの姿勢、出席状況などを総合して評価します。		
費用等	受講料3,360円、教科書代1,980円(開講時に多少変更あり)、教材費2,000円 水彩絵具セット(透明水彩絵の具、パレット、筆)は各自用意してください。 持っていない方には斡旋しますが、4,000円程度かかります。		

【 書道I 】

募集定員	5名程度	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週火・水曜日 3限 10:55～11:40 (週2時間)		
対象者	文字に関心があり、書道の基礎的な技能や歴史を学びたい方		
講座の内容	「書く(表現する)」「見る(鑑賞する)」ことを中心に学習します。 1 書く: 漢字仮名交じり書・漢字(楷・行・草・隸)・仮名・篆刻 2 見る: 日常生活における書・日本及び中国における書の文化 ※筆・墨・半紙・硯・毛氈・文鎮等は学校で用意します。		
単位の認定	作品制作の過程の状況や提出された作品、授業態度やプリント等で総合評価します。		
費用等	受講料3,360円、教科書代538円(開講時に多少変更あり)、教材費3,000円		

【 書道II 】

募集定員	5名程度	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週火・金曜日 7限 15:15～16:00 (週2時間)		
対象者	「書道I」を履修し、さらに書道の発展的な技能や歴史を学びたい方		
講座の内容	「書く・彫る(表現する)」「見る(鑑賞する)」ことを中心に学習します。 1 書く・彫る: 漢字(篆・隸・草・行・楷)・仮名・篆刻・漢字仮名交じり書 2 見る: 日常生活における書・日本及び中国における書の文化 ※筆・墨・半紙・硯・毛氈・文鎮等は学校で用意します。		
単位の認定	作品制作の過程の状況や提出された作品、授業態度やプリント等で総合評価します。		
費用等	受講料3,360円、教科書代431円(開講時に多少変更あり)、教材費3,000円		

【 篆刻・刻字 】

募集定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週月曜日 5・6限 13:20~15:00 (休憩10分含む) (週2時間)		
対 象 者	古代文字に関心があり、長時間集中して細かい作業ができる方		
講 座 の 内 容	篆刻(印)や刻字など、書を立体的に表現する手法とその歴史を学びます。 1 篆刻(印材に文字を彫って印を作ります)・模刻・姓名印 2 刻字(板に文字を彫って作品を作ります)・陰刻 3 印章の歴史と鑑賞 4 刻字の歴史と鑑賞 ※制作に必要な用具類は学校で用意します。		
単 位 の 認 定	授業態度・提出されたプリントや作品などをもとに総合評価します。		
費 用 等	受講料3,360円、教科書代293円(開講時に多少変更あり)、教材費5,000円		

【 総合臨書 】

募集定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	II部講座 毎週木曜日 5・6限 13:20~15:00 (休憩10分含む) (週2時間)		
対 象 者	「書道I」を履修し、書道についてより深く専門的に学びたい方		
講 座 の 内 容	1 古典の成立背景と臨書・鑑賞 2 模刻(課題の印を決めて、同じように彫ります。) 3 仮名(和歌を選び、色紙に散らし書きをします。)		
単 位 の 認 定	授業態度・提出されたプリントや作品などをもとに総合評価します。		
費 用 等	受講料3,360円、教科書代1,100円(開講時に多少変更あり)、教材費3,000円、 教材費とは別途で1,000円~5,000円程度の筆を、予算や目的に合わせて学校で案内した筆を購入していただきます。		

【 応用英語 】

募集定員	5名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	I部講座 毎週月・木曜日 3限 10:55~11:40 (週2時間)		
対 象 者	大学進学に必要な英語力を深めたい方		
講 座 の 内 容	英語の総合問題演習、長文読解を通して受験に対応する力を養います。		
単 位 の 認 定	定期テスト、出席状況、授業態度、提出物を総合して評価します。		
費 用 等	受講料3,360円、教科書代2,816円(開講時に多少変更あり)		

【 情報処理 】

募集定員	若干名	2回目以降の受講の可否	否
開講曜日・時間	Ⅱ部講座 毎週水・金曜日 6限 14:15～15:00 (週2時間)		
対 象 者	全商情報処理検定3級合格を目指す方【Excelの初級～中級の内容】 (文字入力、マウスなどパソコンの基礎的操作まではできる方、Excelの技能を高めたい方にお勧めいたします。)		
講 座 の 内 容	ソフトウェアの操作方法、特にExcelを中心とした表計算ソフトの実習。情報処理基礎理論などを学習します。		
単 位 の 認 定	前・後期各2回の定期テスト・検定 授業における取組状況(出席・授業態度・提出物などで判断)		
費 用 等	受講料3,360円、教科書・問題集等1,643円(開講時に多少変更あり)		

高校生と地域の方々と ともに学ぶ“よろこび”を！

令和5年度は、13科目14講座で公開講座受講生が学んでいます。地域の方々を中心に36名が、学悠館高校の生徒とともに学ぶ“よろこび”を実感しています。

情報処理

栃木市 熊倉さん・若林さん



パソコンの操作をとおして、新しい世界がひらけた感じがします。丁寧に指導してくださるので、とても贅沢な時間を過ごしている気がします。

絵画A(油絵)

栃木市 大山さん



先生の指導が熱心なので、いつも真剣に取り組んでいます。とても楽しい授業なので、あっという間に時間が過ぎていくように感じています。

世界文化史

栃木市 茅島さん

カール大帝は、自分の名前が読めなかった！こんな人でも王になれる世界とは？人間はどれだけ人間性を高めて来られたのだろう…



などと考えながら、楽しく授業は進みます。記憶力に自信がなくても、思考力で試験は乗り切れます！

私たちの“学び”によろこそ！
みなさんもぜひ一緒に
受講してみませんか？



開講式

あい 合唱団 「藍」

月2回活動
(月曜日13:00~15:00)



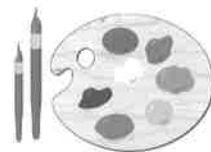
- 『荒城の月』、『ふるさとの四季』、『糸』など、誰もが一度は歌った経験のある合唱曲の練習に励んでいる。
- 例年、11月に開催される学悠館高校の学校祭『出藍祭』で成果を披露している。
- 団長の高田さん(栃木市)は、「みなさんご存じの曲を和気藹々と歌う楽しさを分かち合いたい」と話している。

(於) 栃木市市民交流センター

『出藍祭』中庭発表



合唱を、油絵を、仲間と楽しもう ~公開講座生のOB・OGがサークル活動中~



- 風景画・静物画の油絵制作に情熱的に取り組んでいる。会員は15人で、平均年齢はおよそ75歳。
- 学校祭時に作品を展示するなど、成果を披露している。また、各種美術展で入選を果たしている会員もいる。
- 指導者は、公開講座「絵画」の講師を務めている藤沼多門先生。
- 大山さん(栃木市)は、「公開講座で学んだ仲間と再び活動できてありがたい。集中して取り組めることに喜びを感じている」と話している。



月2回活動
(月曜日16:00~17:30)

油絵
クラブ「ひまわり」